



未 厚岸町民の森植樹祭 来につなぐ森づくり

6月11日、『厚岸町民の森植樹祭』が行われ、町内外から500人を超える参加者が集まりました。

会場の糸魚沢原野に、記念植樹のエゾヤマザクラのほか、ミズナラやヤチダモなどあわせて2,500本を植樹。

幅広い年代の人が参加し、豊かな自然が後世に引き継がれるよう、一本一本丁寧に植樹し、心地よい汗を流しました。

カキフライやあつけし極みるく65などの地産地消メニューが提供され、参加者は笑顔を見せました。

訓 厚岸消防団春季総合演習 練の成果を披露

5月28日、旧真龍中学校グラウンドで、厚岸消防団春季総合演習が行われました。

この演習は、日頃の訓練の成果を町民の皆さんに披露し、併せて防火意識の高揚を図るために行われています。

演習では、団員の分列行進や通常点検、消防車による一斉放水などが行われました。70人の演習参加者は、いつ起こるかかわからない火事や災害に備えて、真剣に演習に取り組んでいました。



看 看護の日イベント 護を身近に感じて

5月26日、町立厚岸病院で『看護の日』をたくさんの町民に知ってもらうために、看護の日のイベントが開催されました。

看護の日は、看護の心、ケアの心、助け合いの心を老若男女を問わず誰もが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により制定されました。

病院に訪れた人たちへ、看護師による血圧測定のほか、栄養士による食事に関する日常生活上の疑問、健康などの相談を受け付けました。



こ プレママひろば これから生まれる我が子のために

6月13日、保健福祉総合センターで『プレママひろば』が行われ、妊婦さん4人が参加し、妊娠生活のポイントや赤ちゃんが元気に育つための栄養について学びました。

保健師からの講話の後、赤ちゃんの体を洗うこつなどを教わりながら、胎児人形を使った沐浴に挑戦。

参加者は、自身の週数と同じ胎児人形と胎盤を見て『こんなに大きいんだ!』と驚きながらも、『産後のイメージができてきた』と笑顔で話しました。

